

# 災害時の対応

## 災害時対応、情報収集と提供

太田川河川事務所は、太田川・小瀬川および広島西部山系の住民の生命や財産を洪水や高潮、土砂災害等から守る、または被害を最小限に食い止めるため、雨量・水位等の観測や住民避難に役立つ河川環境等の提供、河川施設の管理、水防活動、緊急復旧工事等の様々な災害時対応を行っています。

### 災害対策室(災害時の情報発信基地)

洪水や高潮など災害の発生が予想される時、また一定規模以上の地震が発生したとき、各種情報の収集・発信基地として、太田川河川事務所内に災害対策本部が設置されます。

活動拠点となる災害対策室では、雨量や水位情報、被災情報等を効率的に収集するとともに、住民の避難に役立つ情報の発信など迅速な災害対応を行います。

また、この災害対策室を見渡せる場所にギャラリーを設け、見学者や災害時のマスメディアの待機室として利用できるようになっています。



### 水防警報

水防警報は、太田川河川事務所が市町に対し、水防活動の指針(待機、準備、出動等)を与えることを目的として発令するものです。

太田川10箇所、小瀬川2箇所の水防警報発令地点(水位観測所)で、あらかじめ定めた基準(水防団待機水位、はん濫注意水位等)に川の水位が上昇またはその恐れがある場合に発令されます。

### 洪水予報

洪水予報(はん濫発生情報、はん濫危険情報、はん濫警戒情報、はん濫注意情報)は、太田川河川事務所と広島地方気象台が共同し、洪水により太田川や小瀬川に災害が発生する恐れがある場合に、関係機関や住民の皆さんにその危険性を周知することを目的に発令します。

洪水予報区域は、太田川に4区域、小瀬川に1区域設定されています。

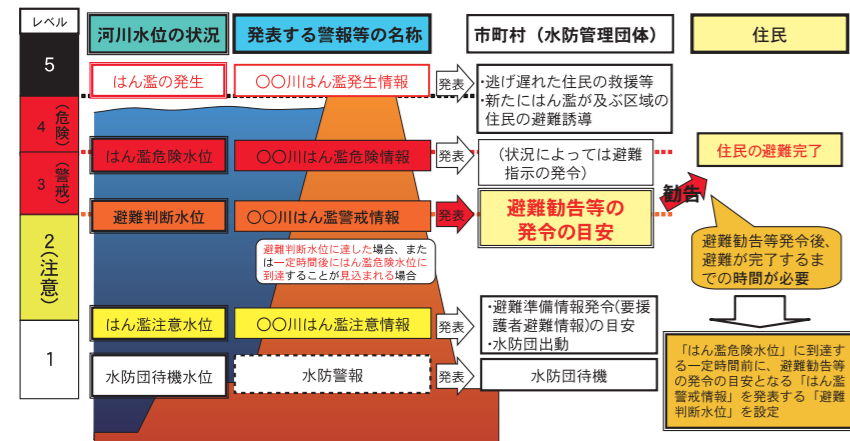
また、太田川の旧太田川、天満川、元安川、古川においても、太田川河川事務所がはん濫発生情報、はん濫危険情報、はん濫警戒情報、はん濫注意情報を発令します。

### 防災情報の提供

「減災に向けた地域の方に  
 分かりやすい防災情報の提供」

河川の増水によって被害が発生しはじめる「はん濫危険水位」に達するまでに、被害発生が想定される地域の住民が避難していることが必要です。

避難完了に十分な時間を確保するために、「はん濫危険水位」に到達する一定時間前に、避難勧告等の発令の目安となる「はん濫警戒情報」を発表します。



### HP、iモード、県システムによる災害情報提供(メール配信も含む)

太田川・小瀬川の流域内の雨量や河川水位の情報を「太田川河川事務所ホームページ」で見ることができます。また、「広島県防災Web」からも国土交通省の管理している広島県内の観測所の雨量や河川水位を見ることができます。なお、「広島県防災情報メール通知サービス」に登録すると、国土交通省が管理している一級河川の洪水予報の情報がメールで配信されます。



- 国土交通省 太田川河川事務所  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/>
- 国土交通省 リアルタイム川の防災情報  
<http://www.river.go.jp/>
- 広島県 防災Web  
<http://www.bousai.pref.hiroshima.lg.jp/hdis/index.jsp>
- 広島県 防災情報メール通知サービス  
<http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp/home.jsp>
- 河川情報システム(携帯版)  
<http://i.river.go.jp/>

### CCTVライブカメラ、想定氾濫区域図、氾濫シミュレーション

国土交通省では、住民避難に役立つ河川情報提供の一環として、河川管理用に設置したCCTVカメラによる「リアルタイム河川画像」や「想定氾濫区域図」、「洪水・高潮氾濫シミュレーション」をインターネットで一般に見ることができるよう整備を進めています。



ライブ映像画面(右上は左下映像の拡大例)

CCTVカメラ  
 国土交通省 太田川ライブカメラ <http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/livecamera/>

### 事前の緊急対応事例

太田川河川事務所は、平成16年8月の台風16号の際に事前に高潮潮位を予測し、堤防の低い箇所に緊急に積み土のうを設置するなどの対応を実施しました。これにより、約67ha浸水被害を未然に防止したことになります。



事前に潮位を予測し、土のうを設置



土のうを設置しなかった場合、上記着色範囲約67haが浸水していたと想定されます。

### 事後の緊急対応事例

太田川河川事務所は、平成16年9月の台風18号による高潮と波浪により崩壊した堤防を被災後約10時間という短時間で応急復旧し、再度災害を阻止しました。



平成16年9月7日16:00頃(吉島橋の下流左岸側)



平成16年9月7日19:30~8日2:30の間で、応急復旧を行いました。